

■ ライブモニターについて

「ライブモニター」は、XE-M10BT用のスマートフォンアプリケーションです。「ライブモニター」をBLUETOOTHに対応したスマートフォンにインストールすると、ヘッドホンに内蔵されたマイクによって取り込まれた周囲音と再生している音楽とのバランスを調整したり、風切音や騒音を抑える機能を使えます。

「ライブモニター」から以下の操作をすることができます。

- 音楽/マイク(周囲音)の音量調節
 - 音楽/マイク(周囲音)の左右のバランス調節
 - マイクの音質の調節
 - 風切音の低減(ウインドカット)
 - 音楽の高音質再生(K2機能)
 - 騒音の低減(ノイズキャンセル)
 - 調節した設定の保存/呼び出し
 - マルチファンクションボタンを押したときの動作の選択
- 詳しい使い方は、「ライブモニター」のHelp画面をご覧ください。

■ ライブモニターをインストールする



AndroidはGoogle Playから、iPhoneはApp Storeから「JVC ライブモニター」で検索してインストールしてください。(無料)

- 本アプリケーションはBluetooth4.0(Bluetooth low energy)以降専用です。
- 全ての端末での動作を保証するものではありません。



対応機種について

機種によっては操作できない機能があります。スマートフォンなどの対応機種については、当社のホームページをご確認ください。
<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>



■ ライブモニターを起動する

- あらかじめスマートフォンとXE-M10BTとのペアリングを済ませてから「ライブモニター」をお使いください。
- ペアリングの方法については、XE-M10BTの取扱説明書、および、お使いのスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

スマートフォンにインストールした「ライブモニター」アイコンをタップしてライブモニターを起動し、Home画面を表示します。

起動中



【Home画面】



スマートフォンによっては位置情報の許可を求められることがあります。「許可」を選択してください。

本書の説明では、Android版の画面を使用しています。iOS版とは若干デザインが異なります。

■ 音量(音楽・周囲音)を調節する

各音量の調節はHome画面で行います。

- 調節した音量/左右バランスなどは、保存し、後から呼び出すことができます。

【Home画面】



Music Volume(①)

スマートフォンで再生している音楽の音量を調節します。

- つまみを左に動かすと音量が小さくなり、右に動かすと音量が大きくなります。
- スマートフォン本体のVolumeとは連動しません。音楽の音量を上げ下げしたいときは、スマートフォン本体でも調節できます。

Mic Volume(②)

ヘッドホンに内蔵されたマイクの音量(周囲音)を調節します。

- つまみを左に動かすと音量が小さくなり、右に動かすと音量が大きくなります。
- 周囲の音が大きいときに、マイク音量を上げると音が歪む場合があります。その際には適切な音量に調節してください。

Wind Cut(③)

外の風の音を低減し、クリアなサウンドを楽しむことができます。スイッチをタップしてウインドカットのオン/オフを切り換えます。

- 各ボリュームの[] ボタン(④)をタップすると一時的に消音します。消音を解除するには、再度[] ボタン(④)をタップします。

■ 音楽を高音質で楽しむ(K2機能)

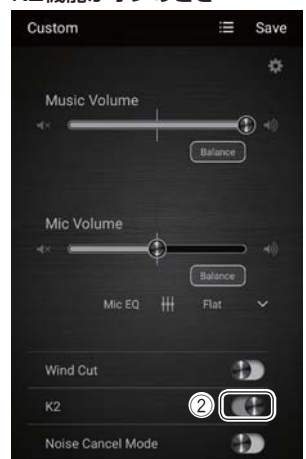
K2機能を使用すると、音楽を高音質で再生することができます。

Home画面で[K2]スイッチ(①)をタップして、K2機能をオンにします。

【Home画面】



K2機能がオンのとき



- K2機能とノイズキャンセルは、同時に使用できません。最後に選択した機能が優先されます。
- K2機能を使用して音楽を高音質で楽しみたい場合は、マイクをオフにすることをおすすめします。
- 機能の切り替え中は、数秒間音声にミュートがかかります。

K2機能をオフにする

[K2]スイッチ(②)をタップします。K2機能がオフになります。

K2機能とは、伝送された圧縮音源をハイレゾ相当に復元する当社独自の高音質化機能です。

■ 騒音を低減する（ノイズキャンセル）

周囲の騒音を低減し、クリアなサウンドを楽しむことができます。
Home画面で【Noise Cancel Mode】スイッチ(①)をタップして、ノイズキャンセルをオンにします。

【Home画面】



【Noise Cancel Mode画面】



- ・ノイズキャンセルがオンのときは、周囲音を聞くことができません。
- ・ノイズキャンセルがオンのときは、音楽の音量の調節以外の設定を変更することができません。
- ・ノイズキャンセルとK2機能は、同時に使用できません。最後に選択した機能が優先されます。
- ・機能の切り替え中は、数秒間音声にミュートがかかります。

ノイズキャンセルをオフにする

【Noise Cancel Mode】スイッチ(②)をタップします。ノイズキャンセルがオフになり、Home画面に戻ります。

- ・本機のノイズキャンセルは、低い周波数帯域の騒音を低減しますが、比較的高い周波数帯域を含む音に対しては十分な効果はありません。

■ ライブモニターの使い方を確認する

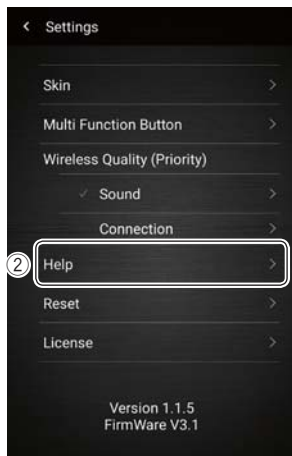
「ライブモニター」の使い方の詳細は、アプリケーションのHelp画面から確認できます。

Home画面で、[⚙️]ボタン(①)をタップしてSettings画面を表示し、【Help】(②)をタップしてHelp画面を表示します。

【Home画面】



【Settings画面】



■ マイクの音質を調節する（EQプリセット）

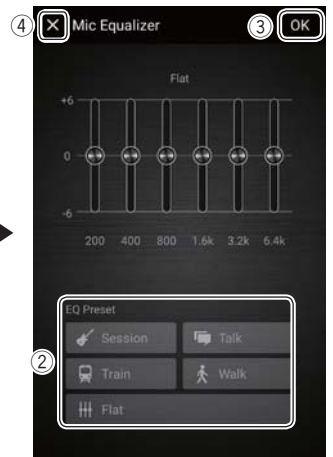
周囲音を聞くときの環境に応じて、プリセットされている設定から選んでマイクの音質を簡単に設定することができます。

Home画面でMic EQの右にある[📄]ボタン(①)をタップして、Mic Equalizer画面を表示します。

【Home画面】



【Mic Equalizer画面】



プリセットされている設定をEQ Preset(②)から選びます。

Session	音楽を聞きながら、演奏する楽器の音を取り込む場合に適しています。
Talk	音楽を聞きながら、人の呼びかけに反応したい場合に適しています。
Train	音楽を聞きながら、電車内のアナウンスを聞き取りたい場合に適しています。
Walk	音楽を聞きながら、外を歩く場合に適しています。
Flat	各音域の増幅/減衰を±0に設定します。

- ・【OK】ボタン(③)をタップすると、変更を反映してHome画面に戻ります。
- ・[📄]ボタン(④)をタップすると、変更を反映せずにHome画面に戻ります。
- ・マイクの音質は各音域(6バンド)のつまみを調節して、お好みで設定することもできます。詳しくはHelp画面をご覧ください。

■ マルチファンクションボタンで呼び出す機能を変更する

音楽の再生中にマルチファンクションボタンを押したときに呼び出す機能を変更することができます。

Home画面で、[⚙️]ボタンをタップしてSettings画面を表示し、【Multi Function Button】をタップしてMulti Function Button画面を表示します。使用したい機能をタップしてください。

【Multi Function Button画面】



周囲音取り込み優先(①)

急に周囲の音を聞く必要がある場合に、音楽を消音し、マイクの音量を上げて周囲音を優先的に取り込む機能です。

ボタンを押すごとに、機能のオン/オフが切り換わります。

- ・初期設定では、本機能がオンになっています。

音楽再生コントロール(②)

ボタンを押す回数によって、音楽再生をコントロールすることができます。

- 1回押す : 再生/一時停止
- すばやく2回押す: フォワードスキップ(再生中)
- すばやく3回押す: バックスキップ(再生中)

その他の機能(③)

ボタンを押すごとに、機能のオン/オフが切り換わります。

iOS版では、Voice Dialの位置にSiriが表示されます。

故障かな？と思ったら

症状	対処
アプリケーションが起動しない	スマートフォンとXE-M10BTをペアリングしてからアプリケーションを起動してください。
Mic Volumeが表示されない	ノイズキャンセルがオンの場合、Mic Volumeは表示されません。ノイズキャンセルをオフにしてください。
片方のイヤホンからしか音が聞こえない	Music Volume(音楽音量)、Mic Volume(マイク音量)の左右バランスを確認してください。

アプリケーションを終了した後も、ヘッドホンはそれまでに使用していた状態で動作を続けます。周囲音の取り込み、風切音の低減、K2機能、ノイズキャンセル機能などが不要な場合には、ヘッドホンを再起動(電源を切る → 再接続)してください。